

# 第24回 化粧品包装セミナー

## —化粧品パッケージの開発と加飾技術—

日程：平成30年2月9日(金) 12:40～16:50  
 会場：公益社団法人日本包装技術協会 A会議室  
 主催：公益社団法人日本包装技術協会

### ご参加のお勧め

化粧品容器開発では、様々な形状・検討が行われ、また時代のトレンドを取り入れたデザイン性が付加されます。また、開発時間の短縮・コストダウン等のため最新技術の採用も積極的に行われています。今回は容器開発事例から転写箔技術の紹介、3Dプリンターでのものづくりの可能性についてそれぞれ講演していただきます。また、プログラム最後には講師の方々と企画委員とでの質問コーナーも開催する予定です。

どうぞこの機会に数多くの方々の参加をお待ちしております。

企画委員一同

### プログラム

時間	講演内容	講師
12:40 ▼ 13:20	<p>『“使いやすい”を目指したライオンの容器開発』</p> <p>ライオンの企業スローガンである「今日を愛する。」には、生活者が愛する大切な“今日”という日々の暮らしに貢献していく、という決意が込められています。</p> <p>容器開発においても、容器の機能や使い勝手の良さはもちろんのこと、情緒的なデザインや使い心地等に踏み入り、製品コンセプトを最大限実現することで生活者の暮らしに貢献していくことを目指しています。</p> <p>今回は、女性の美容意識の高まりにより、年々市場が活性化している通販女性用育毛剤の容器開発を事例として取り上げます。ライオンが目指したのは、加齢により身体機能が低下している方々でも使いやすく、且つ使いたくなるようなデザイン性です。生活者の使用実態解析、3Dプリンタを活用し、作製したプロト品による使用性調査を通じて見えてきたものは何か、そこからどのように容器開発に結び付けたのかについて、ご紹介いたします。</p>	<p>ライオン株式会社                  容器・包装技術研究所  <b>高津 衣世 氏</b></p>
13:30 ▼ 14:20	<p>『化粧品外装容器における転写箔技術』</p> <p>斬新で優れたデザイン性を常に求め、時代のトレンドを作ってきたコスメティックパッケージ。その求められるデザイン性を、(株)トービはフィルム印刷という特殊印刷技術で応えてきました。</p> <p>カラーインキや特殊インキでデザインを表現する一般転写箔や、金属素材を組み合わせた蒸着転写箔、転写技術をさらに発展させ三次元性を持たせたインモールド転写など、常に求められる転写フィルムを作ってきました。</p> <p>また、この(株)トービが得意とするグラビア印刷技術をデジタル印刷機と融合させた「トービハイスベックデジタルプレス」転写箔も開発しました。</p> <p>今回の講演では、化粧品容器の加飾表現を広げていく転写箔の構成や用途等をご紹介します。</p>	<p>株式会社トービ                  営業本部 執行役員                  東京支店 支店長  <b>服部 隆彦 氏</b>                  生産本部 技術部 次長                  生産技術グループリーダー  <b>西堀 雅則 氏</b></p>
14:30 ▼ 15:20	<p>『3Dプリンターを活用した新たなものづくりと実践事例』</p> <p>3Dプリンターってよく耳にするようになったけど、                  どんなコトができるの？                  どんなモノが作れるの？                  そんな疑問に対し、3Dプリンター技術と材料の進化により活用用途が広がっている現状と3Dプリンターの原理を理解することで、新しいものづくりのための活用法をご紹介します。</p> <p>◆3Dプリンターの現状と技術解説                  ◆造形方式の特徴と材料                  ◆活用事例</p>	<p>株式会社リコー                  事業開発本部                  AM事業センター                  AMマーケティング室                  日本マーケティンググループ                  シニアスペシャリスト  <b>江本 幸司 氏</b></p>
15:30 ▼ 16:50	<p>『質問タイム』 回答者：講演者・セミナー企画委員</p> <p>化粧品パッケージについて事前に参加者の皆様に質問用紙を配布し質問を受け付けます。                  上記講演に関する質問と併せて、講演者と本セミナー企画委員にそれぞれの立場でお応え頂きます。</p>	

### 化粧品包装セミナー企画委員 \*本催しは各企業から代表された企画委員によりプログラムを編成しております

主査 住瀬 雅広 氏 株式会社DSC 代表取締役社長  
 木本 喜久 氏 株式会社資生堂 化粧品開発センター 外装開発グループ 副主幹研究員  
 直井 正宏 氏 株式会社コーセー 商品デザイン部 設計課 主任専門職  
 鈴木 智晴 氏 株式会社ポーラ デザイン研究室 アートディレクター  
 岡 政弘 氏 花王株式会社 包装容器開発研究所 グループリーダー

## 講師のご紹介

### 高津 衣世 氏

ライオン株式会社  
容器・包装技術研究所

#### 【ご略歴】

2011年 ライオン株式会社入社  
制汗剤・育毛剤・化粧品など主に女性ターゲット商品の容器包装開発に携わる。  
生活者の情緒的価値を高めるために感性工学や人間工学について研究中。

### 服部 隆彦 氏

株式会社トービ 営業本部  
執行役員 東京支店 支店長

#### 【ご略歴】

2001年 (株)トービ 東京支店入社  
2009年 同社 東京支店 支店長  
2017年 同社 執行役員 東京支店 支店長

### 西堀 雅則 氏

株式会社トービ 生産本部 技術部  
次長 生産技術グループ リーダー

#### 【ご略歴】

1995年 (株)トービ入社  
コスメ向け転写フィルム的设计開発を担当

### 江本 幸司 氏

株式会社リコー 事業開発本部  
AM事業センター AMマーケティング室  
日本マーケティンググループ  
シニアスペシャリスト

#### 【ご略歴】

1991年入社 主にドキュメントソリューション、ハイエンドプリンターのマーケティングに従事  
現在、AM(3Dプリンター)事業の本格立上げに伴い、国内マーケティングと造形技術開発を担当

## 講演要領

日時:平成30年2月9日(金) 12:40 ~ 16:50

会場:「公益社団法人日本包装技術協会 A会議室」

東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

参加費:会員14,040円(消費税・テキスト代含む)

\*同時に3名以上でお申込みの場合には、  
割引価格として1名12,960円(消費税・テキスト代含む)  
一般18,360円(消費税・テキスト代含む)

定員:80名

## お申込み方法

■本紙申込書に必要な事項を全てご記入の上、FAXにてお申込み下さい。

協会ホームページからお申込みできます。

\*協会ホームページ:<http://www.jpi.or.jp>を検索し、各種・催事から「第24回化粧品包装セミナー」を開いて下さい。ページ末の申込みフォームに必要な事項をご記入して送信下さい。

■申込みされた方には、後日参加証と請求書をお送りします。

■当日、ご都合が悪くなった場合、代理の方の出席は差し支えありません。  
(受付にて名刺をご提出いただけます)

## お問合せ並びに申込み先

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当:竹内  
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

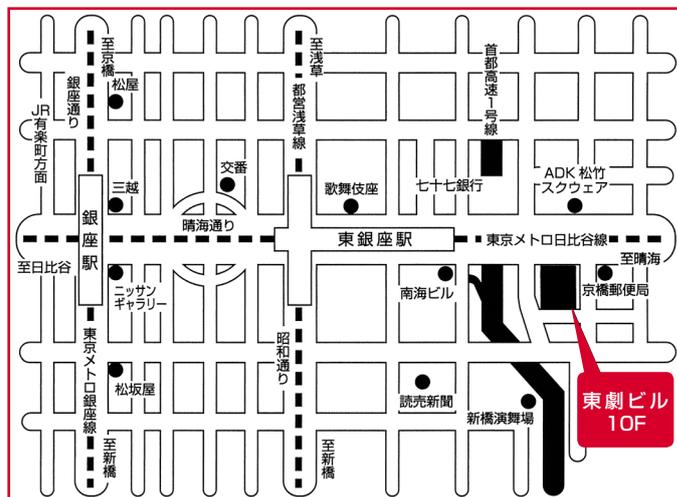
### 【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「第24回化粧品包装セミナー」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。
2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示・提供することはありません。

## 会場案内図

■会場:公益社団法人日本包装技術協会 A会議室  
東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

■アクセス:地下鉄メトロ日比谷線・東銀座駅下車 6番出口より徒歩1分  
都営地下鉄浅草線・東銀座駅下車 6番出口より徒歩2分



## 第24回化粧品包装セミナー(2月9日開催)参加申込書

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当:竹内 FAX.03(3543)8970 No

会社名	JPI会員 ・ 一般 (どちらかに○を付けて下さい)				
所在地	(〒 )				
電話			FAX		
参加者名	所属役職		e-mail		
	所属役職		e-mail		
	所属役職		e-mail		